

このコーナーでは、九州一安心安全なまちづくりを目指す小林市で活躍する人やその活動など、協働のまちづくりに関する情報を提供します。

News 介護 いぐち 井口スミ子さんが 介護相談員の活動で表彰



市役所の応接室で市長と。井口さんは介護相談員の前線に立ち、後進の育成にも力を入れています

平成 25 年度全国介護相談活動事例報告会で井口スミ子さんが、介護相談員永年活動功労者表彰を受賞し、1月16日、市長に報告を行いました。井口さんは、平成14年から11年間、市の介護相談員として、介護施設の利用者や家族などから介護サービスの相談に応じ、施設の職員と意見交換などを行ってきました。井口さんは「また気を引き締めて、利用者の皆さんが安心して毎日を送れるよう頑張りたい」と話していました。

News きずな協働体 西小林の文化財や伝統が満載 住民がカレンダーを製作

にっこばまちづくり協議会の伝統・文化部会が、「にっこば伝統・文化カレンダー」を作成しました。カレンダーには、地域内の「田の神さあ」、「兵児踊り」、エヒメアヤメ自生地「勸進丘」、郷土料理や十五夜綱編みなど、地域にある伝統・文化の写真と説明を月ごとに掲載。部会長の松元良一さんは、「部会の皆が頑張ってくれたおかげ。地元の宝が載った貴重な資料としてずっと保存してほしい」と話していました。



松元部会長と部会員の柳川けい子さん。カレンダーは、地区の全世帯へ無料配布されました

News 人権 人権擁護委員の四元祥喜さん、山下町子さん、横山章司さんが退任 新たに、仮屋博文さん、中島俊子さん、井野実さんが就任

人権擁護委員の四元祥喜さん、山下町子さん、横山章司さんが退任されました。四元さんは15年1ヶ月間、山下さん、横山さんは3年間市民の人権を守る活動などに尽力しました。新たに仮屋博文さん、中島俊子さん（小林地区）、井野実さん（須木地区）が就任。任期は平成26年1月1日から平成28年12月31日の3年間です。これから人権啓発活動や相談業務に携わり、住民の人権向上に努めていきま

す。1月17日には、退任者へ感謝状が贈られ、四元さんは、「退任しても、人権についてできることがたくさんある。今後も一緒に取り組んでいきたい」とあいさつしました。（写真は市役所応接室であった感謝状贈呈式）



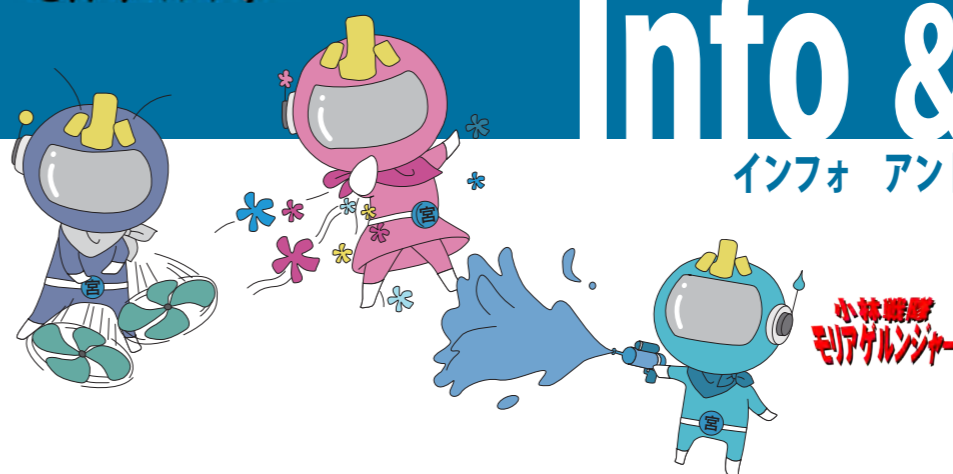
協働により「九州一安心安全なまち 小林市」を目指して

小林競艇 リアゲルンジャー も応援。

こばやし協働

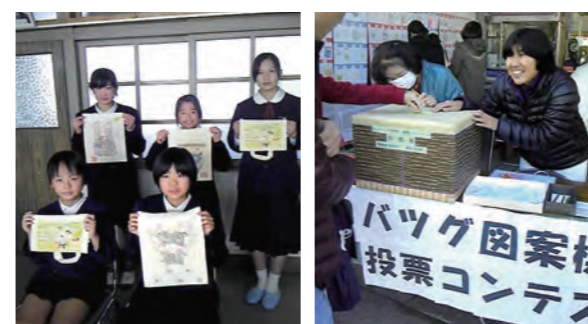
Info & News

インフォ アンド ニュース



このイラストは、小林高校2年生 海蔵楓寧さんが（当時・永久津中3年生）小林市の活性化を願い作成したものです。市の自然（花、星、水、虫）がモチーフになっています。

News 生活環境 ごみ減量化につなげて エコバッグ図案・標語を表彰



表彰者と投票の様子。津郷代表は「ごみの減量化につながっていけば」と期待を寄せました

環境教育団体ECO社員ズ（代表：津郷初美さん）が、県内の小中学校の生徒を対象にエコバッグの図案・標語の募集を行いました。図案163点、標語198点が集まり、秋まつり会場で投票を実施。各3点ずつ入賞作品を決定しました。【以下結果・敬称略】図案：金賞＝緒方克哉（南小）、銀賞＝山本真夏（南小）、銅賞＝西元優莉愛（永久津中） 標語：金賞＝鶴蘭咲菜（南小）、銀賞＝山本真夏（南小）、銅賞＝西ノ村美空（南小）

News 消費生活 悪質な詐欺から地域を守る 野尻の金融機関で防止運動

高齢者を狙う振り込め詐欺の被害を防止しようと、12月13日、地域の団体や有志で構成する野尻町駐在所連絡協議会が、地域安全運動キャンペーンを行いました。今回は会員34人が参加し、町内の金融機関でチラシやティッシュを配布。金融機関利用者に対し、詐欺への注意を訴えました。押川達巳会長は「新卒の振り込め詐欺の被害が増えている。協議会の取り組みが少しでも高齢者の被害防止に役立てば」と話していました。



同協議会では、毎年、12月の年金支給日にキャンペーンを行っています